

平成25年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成24年12月21日

上場会社名 株式会社 あさひ 上場取引所 東

コード番号 3333

URL http://www.cb-asahi.jp/

表 者 (役職名)代表取締役社長

下田 佳史 (氏名)

問合せ先責任者 (役職名)取締役管理本部長

(氏名) 古賀 俊勝 TEL 06 (6923) 7900

四半期報告書提出予定日 平成25年1月4日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無 四半期決算説明会開催の有無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年2月期第3四半期の業績(平成24年2月21日~平成24年11月20日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利	益	経常利	益	四半期純	利益
25年2月期第3四半期	百万円 30, 359	% 6. 8		% △12. 3	百万円 4, 191	% △11. 5	百万円 2,459	% △9. 1
24年2月期第3四半期	28, 424	27. 5	4, 672	42. 0	4, 736	43. 1	2, 706	43. 7

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円 銭	
25年2月期第3四半期	93	72		
24年2月期第3四半期	103	14		

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
25年2月期第3四半期 24年2月期	百万円 22, 315 19, 928	百万円 16, 489 14, 302	% 73. 9 71. 8

(参考) 自己資本 25年2月期第3四半期 16,489百万円 24年2月期 14,302百万円

2. 配当の状況

		年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計		
	円 銭	円銭	円銭	円銭	円銭		
24年2月期		0 00		10 00	10 00		
25年2月期		0 00					
25年2月期(予想)				12 00	12 00		

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年2月期の業績予想(平成24年2月21日~平成25年2月20日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %	円 銭
通期	38, 024 7. 0	4, 396 △0. 7	4, 431 △1. 4	2, 626 9. 0	100 08

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 有

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3)発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年2月期3Q	26, 240, 800株	24年2月期	26, 240, 800株
25年2月期3Q	303株	24年2月期	303株
25年2月期3Q	26, 240, 497株	24年2月期3Q	26, 240, 497株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化により予想数値と異なる場合があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧下さい。

○添付資料の目次

1.	뇔	台四半期決算に関する定性的情報	2
	(1)	経営成績に関する定性的情報	2
	(2)	財政状態に関する定性的情報	2
	(3)	業績予想に関する定性的情報	2
2.	+	ナマリー情報(注記事項)に関する事項	3
	(1)	会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
	(2)	追加情報	3
3.	Д	9半期財務諸表 ·····	4
	(1)	四半期貸借対照表	4
	(2)	四半期損益計算書	6
	(3)	継続企業の前提に関する注記	7
	(4)	セグメント情報等	7
	(5)	株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7
	(6)	重要な後発事象	7
4.	裤	#足情報 ·······	7
	(1)	仕入実績	7
	(2)	販売実績	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1)経営成績に関する定性的情報

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、欧州債務危機の長期化や新興国における景気減速によるデフレ傾向が続く中、個人消費が冷え込み、雇用情勢も改善の動きに足踏みがみられるなど、依然として 先行きは不透明な状況が続いております。

このような状況のもと、成長分野である電動アシスト自転車市場において、当社初のPB(プライベートブランド)の展開を開始し、購入後のメンテナンスサービスなど新たな販売体制の試みを行なった結果、販売は好調に推移いたしました。

販売チャネルにおきましても、大型自転車専門店の直営を軸に、FC(フランチャイズ)の展開、インターネット通信販売及び商品供給事業、という多様な方式を組み合わせることによりあらゆる顧客ニーズに対応することができました。

新規出店につきましては、北海道地域へ4店舗、東北地域へ1店舗、関東地域へ7店舗、甲信越地域へ2店舗、中部地域へ6店舗、近畿地域へ2店舗、中国地域へ2店舗、四国地域へ1店舗、九州地域へ5店舗の計30店舗を出店するとともに、関東地域の1店舗を移転、近畿地域の1店舗を建替えいたしました。また、FC店を北海道地域へ1店舗、近畿地域へ1店舗、九州地域へ1店舗出店しております。この結果、当第3四半期会計期間末店舗数は直営店286店舗、FC店22店舗のあわせて308店舗となりました。

なお、平成24年7月に自社物流倉庫の近隣で工場爆発事故が発生し、建物及び商品の一部が破損しましたが、人的被害はありませんでした。当該損失額については、災害による損失として特別損失に計上し、それに伴う受取補償金を特別利益に計上しております。

これらの結果、当第3四半期累計期間における売上高は30,359百万円(前年同四半期比6.8%増)となりました。一方で、販売費及び一般管理費は人員の増加、店舗数の増加により11,618百万円(前年同四半期比17.1%増)と売上高の増加率を上回り、営業利益は、4,096百万円(前年同四半期比12.3%減)、経常利益は4,191百万円(前年同四半期比11.5%減)、四半期純利益は2,459百万円(前年同四半期比9.1%減)となりました。

なお、当社は自転車小売事業を行う単一セグメントのため、セグメント別の記載を省略しております。

(注) 前年同四半期比は、会計方針の変更を反映した遡及適用後の数値を記載しております。

(2) 財政状態に関する定性的情報

資産・負債及び純資産の状況

(資産)

当第3四半期会計期間末の総資産の残高は、前事業年度末と比較して2,387百万円増加し、22,315百万円となりました。

流動資産は、前事業年度末と比較して1,340百万円増加し、9,224百万円となりました。これは主に、現金及び預金の増加1,277百万円、売掛金の増加412百万円、商品の減少437百万円等によるものであります。

固定資産は、前事業年度末と比較して1,046百万円増加し、13,091百万円となりました。これは主に、新規出店等に伴う建物の増加485百万円、建設協力金の増加252百万円、差入保証金の増加216百万円等によるものであります。

(負債)

当第3四半期会計期間末の負債の残高は、前事業年度末と比較して200百万円増加し、5,825百万円となりました。

流動負債は、前事業年度末と比較して220百万円増加し、5,016百万円となりました。これは主に、賞与引当金の増加224百万円、未払消費税等の増加160百万円、買掛金の増加128百万円、未払費用の増加126百万円、未払法人税等の減少258百万円、未払金の減少161百万円等によるものであります。

固定負債は、前事業年度末と比較して19百万円減少し、808百万円となりました。

(純資産)

当第3四半期会計期間末の純資産の残高は、前事業年度末と比較して2,186百万円増加し、16,489百万円となりました。これは主に、当第3四半期純利益による増加2,459百万円、剰余金の配当による減少262百万円等によるものであります。

(3)業績予想に関する定性的情報

平成25年2月期の業績予想については、平成24年12月10日付「平成25年2月期 業績予想の修正に関するお知らせ(非連結)」にて発表いたしました通期の予想数値に変更はございません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計処理基準に関する事項の変更

(売上高の会計処理の変更)

従来、防犯登録に係る手数料は自転車販売に付随する収入として売上に計上し、各都道府県の防犯登録管理団体への登録料の支払いについては販売費及び一般管理費として処理しておりましたが、第1四半期会計期間より登録料の支払金額につきまして売上高から控除する方法に変更いたしました。

これは、各都道府県の防犯登録管理団体への支払いはお客様が負担する登録料としての性質が認められることから、お客様からの受領額から当該登録料を控除した差額を防犯登録の取扱手数料として売上高に計上することが、取引の実態をより適正に表すことから変更を行ったものであります。

当該会計方針の変更は遡及適用され、前第3四半期累計期間及び前事業年度については遡及適用後の四半期財務諸表及び財務諸表となっております。

この結果、遡及適用を行う前と比べ、前第3四半期累計期間の売上高、売上総利益、販売費及び一般管理費が、それぞれ229,261千円減少しておりますが、営業利益、経常利益及び税引前四半期純利益に与える影響はありません。

(2) 追加情報

(会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用)

第1四半期会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

3. 四半期財務諸表 (1) 四半期貸借対照表

(1) 四半期貸借対照表		(単位:千円)
	前事業年度 (平成24年2月20日)	当第3四半期会計期間 (平成24年11月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1, 341, 301	2, 618, 759
売掛金	656, 160	1, 068, 239
商品	4, 670, 077	4, 232, 261
未着商品	505, 706	350, 950
貯蔵品	109, 201	80, 919
その他	602, 548	874, 093
貸倒引当金	△1,638	△900
流動資産合計	7, 883, 358	9, 224, 323
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	4, 765, 939	5, 251, 255
土地	2, 273, 488	2, 455, 659
その他(純額)	471, 567	457, 030
有形固定資産合計	7, 510, 995	8, 163, 944
無形固定資産	87, 745	86, 336
投資その他の資産		
差入保証金	2, 084, 570	2, 301, 010
建設協力金	1, 319, 507	1, 571, 761
その他	1, 060, 346	980, 538
貸倒引当金	△18, 134	△12, 235
投資その他の資産合計	4, 446, 290	4, 841, 076
固定資産合計	12, 045, 030	13, 091, 357
資産合計	19, 928, 389	22, 315, 681

(単位: 千円)

		(単位:千円)
	前事業年度 (平成24年2月20日)	当第3四半期会計期間 (平成24年11月20日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1, 710, 056	1, 838, 700
1年内返済予定の長期借入金	99, 996	99, 996
未払法人税等	1, 142, 865	884, 805
賞与引当金	371, 757	596, 689
株主優待引当金	15, 591	10, 949
その他	1, 456, 318	1, 585, 849
流動負債合計	4, 796, 585	5, 016, 990
固定負債		
長期借入金	366, 672	291, 675
役員退職慰労引当金	215, 308	234, 280
資産除去債務	109, 173	126, 800
その他	137, 680	156, 080
固定負債合計	828, 834	808, 836
負債合計	5, 625, 419	5, 825, 826
純資産の部		
株主資本		
資本金	2, 061, 356	2, 061, 356
資本剰余金	2, 165, 171	2, 165, 171
利益剰余金	10, 067, 949	12, 264, 693
自己株式	△268	△268
株主資本合計	14, 294, 207	16, 490, 952
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	3, 255	4, 321
繰延ヘッジ損益	5, 505	△5, 419
評価・換算差額等合計	8, 761	△1,097
純資産合計	14, 302, 969	16, 489, 854
負債純資産合計	19, 928, 389	22, 315, 681

(2)四半期損益計算書 第3四半期累計期間

	前第3四半期累計期間 (自 平成23年2月21日	当第3四半期累計期間 (自 平成24年2月21日
	至 平成23年11月20日)	至 平成24年11月20日)
売上高	28, 424, 835	30, 359, 017
売上原価	13, 834, 203	14, 644, 219
売上総利益	14, 590, 631	15, 714, 797
販売費及び一般管理費	9, 918, 324	11, 618, 454
営業利益	4, 672, 307	4, 096, 342
営業外収益		
受取利息	18, 523	23, 788
受取配当金	210	240
為替差益	13, 251	_
受取家賃	41, 237	39, 802
受取補償金	9, 281	21, 668
補助金収入	_	27, 673
その他	14, 806	28, 866
営業外収益合計	97, 310	142, 040
営業外費用		
支払利息	705	3, 077
為替差損	_	6, 713
不動産賃貸原価	25, 562	25, 474
その他	6, 378	11, 754
営業外費用合計	32, 645	47, 019
経常利益	4, 736, 972	4, 191, 362
特別利益		
受取補償金	_	179, 023
移転補償金		44, 000
特別利益合計	_	223, 023
特別損失		
災害による損失	_	170, 501
固定資産除売却損	4, 910	18, 715
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	31, 856	_
固定資産臨時償却費	14, 390	
特別損失合計	51, 157	189, 217
税引前四半期純利益	4, 685, 814	4, 225, 168
法人税、住民税及び事業税	2, 134, 000	1, 831, 000
法人税等調整額	△154, 694	△64, 981
法人税等合計	1, 979, 305	1, 766, 018
四半期純利益	2, 706, 509	2, 459, 149

- (3)継続企業の前提に関する注記 該当事項はありません。
- (4) セグメント情報等

当社は、自転車小売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象 該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 仕入実績

当第3四半期累計期間の仕入実績を品目別に示すと、次のとおりであります。

品目別	当第3四半期累計期間 (自 平成24年2月21日 至 平成24年11月20日)		
	金額(千円)	前年同四半期比(%)	
自転車	11, 142, 328	98. 7	
パーツ・アクセサリー	2, 611, 212	103. 9	
その他	566, 950	115. 6	
合計	14, 320, 491	100. 2	

⁽注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 販売実績

当第3四半期累計期間の販売実績を品目別に示すと、次のとおりであります。

品目別	当第3四半期累計期間 (自 平成24年2月21日 至 平成24年11月20日)		
	金額(千円)	前年同四半期比(%)	
自転車	20, 880, 001	106. 6	
パーツ・アクセサリー	5, 922, 430	104. 2	
ロイヤリティ	146, 138	116. 7	
その他	3, 410, 446	112. 4	
合計	30, 359, 017	106.8	

- (注) 1 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。
 - 2 総販売実績に対する販売割合で10%以上の相手先はありません。
 - 3 前年同四半期比は、会計方針の変更を反映した遡及適用後の数値を記載しております。